

※受賞時の学年でご紹介しています。

石岡市から世界へ羽ばたけ！ 市出身の倉持^{なぎ}凧さんが県ジュニアオープンゴルフで優勝

4月3日に行われた第15回県ジュニアオープン選手権高校女子の部で優勝した倉持さんは、ゴルフに集中できる環境が整った開志国際高校（新潟県胎内市）で寮生活を送っています。「地元での大会で両親に良い報告をしたかった」と話す倉持さん。曲がる癖がない安定したドライバーとパットなどの大事な場面で落ち着いてプレーできることが強みです。さらなる活躍に向けて「飛距離を伸ばすための筋力などを強化していきたい」と今後の目標を話してくれました。



▲現在、高校3年生の倉持凧さん。市内の実家に帰省した際には、自宅近くの焼き肉店によく行き、牛タンを注文するそうです。



▲つくばねオートキャンプ場にて木製品の寄贈を受ける谷島市長（左）と農林中央金庫の岩崎哲也 茨城県担当部長

自然の中で木のぬくもりを感じる つくばねオートキャンプ場に 木製テーブルなどが寄贈

茨城県森林組合連合会と農林中央金庫から寄贈された木製テーブル、ベンチ、料理へらは国産の木材を利用しています。農林中央金庫は、これまで国産材の利用拡大活動を進めており、約8年にわたり茨城県植物園、水戸市森林公園、道の駅かさまなどに、国産材ベンチなどの寄贈を行ってきました。寄贈式において農林中央金庫の岩崎哲也 茨城県担当部長は「国産材のぬくもりと、使うほどに味わいが出てくる良さを知ってもらいたい」と述べられました。

「じいじ つぎはまけないよ！」 杉並^{たかはる}小学校の飯田天晴さん 手紙作文コンクールで受賞

日本郵便が主催する、第55回手紙作文コンクール絵手紙部門の小学校1～3年生の部門で、杉並小学校1年生の飯田天晴さんが日本郵便賞を受賞しました。受賞した作品は、おじいちゃんの家で将棋倒しをして、遊んだことがきっかけで作成したとのこと。挑戦心あふれる絵手紙は、「今度は絶対負けないぞ！」という意気込みを感じるとともに、おじいちゃんとの楽しい時間が良い思い出となっていることが伝わってきました。



▲普段からおじいちゃんと仲良しの天晴さん。将棋崩しの他にも、トランプや、飼い猫と遊びながら時間を過ごしているそうです。



▲①②寄贈された教材や体育用品 ③寄贈された体育用品で楽しそうに遊ぶ子どもたち

子どもたちの健やかな成長を願って 「むつみのわ」より児童センター へ教材や体育用品が寄贈

市民活動団体「むつみのわ」様より、児童センターへ教材や体育用品など 計 94,176 円相当の品が寄贈されました。

「むつみのわ」は、児童センターと長きにわたり連携し、児童の健全育成と福祉の増進に貢献された団体です。寄贈された品は大切に使用させていただいており、児童センターは教材や体育用品を使って楽しそうに遊ぶ子どもたちの笑顔で溢れていました。

地域福祉への貢献

柏原工業団地運営協議会から 福祉車両が寄附

工業団地設立 50 周年の記念品として、柏原工業団地運営協議会から福祉車両「ダイハツ タント スローパー」1 台が寄附されました。

4 月 21 日に開催された柏原工業団地運営協議会設立 50 周年記念式典において、青木隆人会長から谷島市長へ目録などの贈呈があり、谷島市長からは当協議会あてに表彰状が交付されました。当該福祉車両は、施設利用者の利便性の向上のため、市特別養護老人ホームのぞみで使用する予定です。



▲(写真左から) 柏原工業団地運営協議会 青木隆人会長、谷島市長、田所副市長、金井保健福祉部長



▲塗装終了後、一般社団法人 RENATUS 所属の 17 人。

子ども達の明るい未来のために

一般社団法人 RENATUS 塗装ボランティアを実施

地域貢献の一環として、一般社団法人 RENATUS による学校遊具の塗装ボランティアが行われました。学校でのボランティアは初めての試みとなる今回の活動では、府中小学校のブランコやロケットジムなどの塗り替えに取り組みました。塗装に使われたペンキや道具類は全て小野防水株式会社からの協賛です。ボランティア参加者は「友達と毎日遊んでいる遊具がきれいになり、登校した子ども達の喜ぶ顔が楽しみです」とお話ししてくれました。